

JPMグローバル高利回りCBファンド (限定追加型) 2020-06

第4期 運用報告書(全体版)

(決算日: 2024年6月18日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「JPMグローバル高利回りCBファンド(限定追加型)2020-06」は、去る6月18日に第4期の決算を行いました。

当ファンドは先進国の転換社債(CB)を主要投資対象として運用を行い、安定的な収益の確保および信託財産の着実な成長をはかることを目的とします。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信/内外/その他資産(転換社債)
信託期間	2020年6月19日から2025年6月18日(休業日の場合は翌営業日)までです。
運用方針	先進国の転換社債(CB)を主要投資対象として運用を行い、安定的な収益の確保および信託財産の着実な成長をはかることを目的とします。 CBとは一定の条件で株式に転換できる権利(転換権)のついた社債で、一般に「CB」(英語: Convertible Bond)または「転換社債」と呼ばれています。株式と債券の両方の性格をあわせもっています。
主要投資(運用)対象	先進国のCBを主要投資対象とします。
組入制限および運用方法	<ul style="list-style-type: none">CB等への投資にあたっては、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、株価との連動性等の投資効率、発行企業自体の成長性および安定性等を勘案しつつ、特に信用リスクと比較して相対的に最終利回り※が高いと判断される銘柄を中心に投資します。 ※「最終利回り」とは、あるCBを購入し、株式に転換せずに償還期日まで保有した場合の利回りのことをいいます。 <ul style="list-style-type: none">ファンドの信託期間を勘案し、魅力的な最終利回りを持つCBに投資することで、株価上昇が限定的な場合でも収益の見込めるファンドの構築を目指します。外貨建資産については、為替ヘッジを行うことにより、為替変動による影響を抑えます。株式への投資割合は、ファンドの純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	年1回の決算時(6月18日(休業日の場合は翌営業日))に、委託会社が基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。

(注) 当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

ホームページアドレス am.jpmorgan.com/jp

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率			優先証券 比率	純資産額		
		税 分	込 配	み 金			騰 落	中 率
(設定日) 2020年6月19日	円 10,000			円 —	% —	% —	百万円 29,319	
1期(2021年6月18日)	11,116			0	11.2	93.2	4.5	43,568
2期(2022年6月20日)	10,094			0	△ 9.2	96.2	—	24,679
3期(2023年6月19日)	9,768			0	△ 3.2	97.7	—	22,461
4期(2024年6月18日)	9,939			0	1.8	97.2	—	17,728

(注) 設定日の欄には、設定時の数値を記載しております。

(注) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率			優先証券 比率
		騰 落	率	率	
(期首) 2023年6月19日	円 9,768		% —	% 97.7	% —
6月末	9,798		0.3	95.2	—
7月末	9,790		0.2	95.8	—
8月末	9,825		0.6	96.9	—
9月末	9,796		0.3	96.9	—
10月末	9,672		△1.0	96.3	—
11月末	9,797		0.3	91.3	—
12月末	9,900		1.4	89.7	—
2024年1月末	9,932		1.7	95.6	—
2月末	9,936		1.7	94.8	—
3月末	9,987		2.2	92.4	—
4月末	9,942		1.8	96.0	—
5月末	9,941		1.8	98.8	—
(期末) 2024年6月18日	9,939		1.8	97.2	—

(注) 騰落率は期首比です。

投資環境

◎CB市況

世界のCB市場動向を表わすFTSEグローバルCBインデックス(米ドルベース)は、前期末比で上昇しました。各国・地域のCBインデックスでは、米国(米ドルベース)、アジア(除く日本、米ドルベース)、欧州(ユーロベース)、日本(円ベース)のすべての国・地域でプラスとなりました。

- ◆期首から7月にかけては、インフレ率の鈍化に伴って米国における利上げの打ち止め期待が広がったことや堅調な経済指標などを受けて、世界のCB市場は上昇しました。
- ◆8月から10月にかけては、高い政策金利の長期化への不安から世界的に金利が上昇し、更には中国の不動産セクターへの懸念や中東情勢を巡る地政学リスクの高まりなどを受けて、世界のCB市場は下落しました。
- ◆しかし、その後期末にかけては、反転して上昇しました。各国のインフレ率の鈍化を受けて利下げへの期待が高まり、企業業績も良好だったことも相まって、概ね上昇基調で推移しました。また、中国の不動産市場は依然として低迷しているものの、政府による同市場への支援策が発表されたことが好感されました。

※FTSEグローバルCBインデックスは、Refinitiv(「リフィニティブ」)が発表しており、著作権はリフィニティブに帰属しております。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

基準価額の騰落率は+1.8%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です(以下同じ)。

◎基準価額の主な変動要因

当期は投資通貨が対円で上昇したことが基準価額を押し上げました。セクター別では、コミュニケーションや金融セクターなどがプラスに寄与しました。一方資本財セクターなどがマイナスに寄与しました。

◎ポートフォリオについて

信用リスクと比較して相対的に利回りが高い世界各国のCBに注目し、投資地域の分散をはかりながら投資を行いました。地域別では、欧州の保有比率が最も高く、次いで北米となっています。また、セクター別では、消費財(生活必需品)や金融セクターの保有を引き上げた一方で、テクノロジーや素材セクターの銘柄を売却しました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、無分配としました。留保益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込)

項 目	第4期
	2023年6月20日～ 2024年6月18日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,389

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 円未満は切捨てです。当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆5月に発表されたマクロ指標を受けて、米国経済の過熱感に対する懸念は幾分後退した一方で、経済成長の回復やバリュエーション(価格評価)の観点から、米国以外の地域についても徐々に投資家の関心が高まっています。
- ◆また、2024年の利下げの具体的な開始時期とその程度に加え、先行きが不透明な問題が数多く残されています。現在も複数の国境で攻防が続いており、世界経済全体でコモディティ価格が上昇するリスクは残っています。加えて、2024年は米国など多くの国で選挙が行われます。依然として世界経済へのリスクは消えておらず、マクロ経済の不透明感に加えて、政治的、地政学的にも現時点で正確な予測が難しいリスクが存在しており、今後の動向を注視しています。
- ◆ファンダメンタルズ(基礎的条件)の観点では、2024年は2023年よりも改善傾向で、過去数年、多くの地域において企業業績は振るいませんでしたが、2024年は上昇が見られます。2024年は一部の超大型銘柄だけでなく市場の牽引役が他の企業へ拡大することが予想され、AI(人工知能)関連需要にも引き続き注目しています。全般的に財務健全性が高く、優秀な経営陣のもと中長期的な成長が見込まれる優良銘柄を重視しています。
- ◆CBは様々な理由から投資妙味が高い資産と考えます。第一に、最近の金利上昇、地政学的な緊張、インフレの高まりによる市場の変動性の高まりなどを背景とした資産クラスへの割安感から、新規投資の好機となっています。第二に、CBは債券の特性により下落率が抑制される傾向にあることに加え、一般的な債券よりもスプレッドが大きく、デュレーションも短くなっています。また、CBにはオプション(株式に転換しうる権利)が組み入れられているため、デュレーション・リスクが大幅に低減されます。金利が上昇すると、債券部分は低下しますが、オプション部分の評価が上昇します。

◎今後の運用方針

先進国のCBを主要投資対象とし、安定的な収益の確保および信託財産の着実な成長をはかることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2023年6月20日～2024年6月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 95	% 0.965	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(59)	(0.603)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(32)	(0.329)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.033)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	6	0.059	(b) その他費用 = $\frac{\text{[期中のその他費用]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}}$
(保 管 費 用)	(2)	(0.016)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(2)	(0.016)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(3)	(0.027)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	101	1.024	
期中の平均基準価額は、9,859円です。			

(注) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

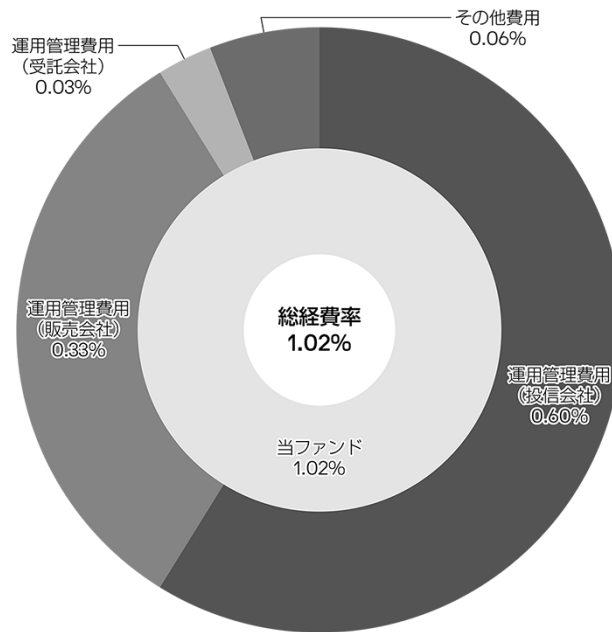
(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.02%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年6月20日～2024年6月18日)

新株予約権付社債(転換社債)

		買付		売付	
		額面	金額	額面	金額
外	アメリカ	千米ドル 31,369	千米ドル 28,486	千米ドル 80,679 (13,965)	千米ドル 55,643 (13,992)
	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	4,900	4,108	24,200	22,264
	フランス	9,368	8,343	551	541
	その他	7,700	7,073	3,800 (1,000)	3,336 (1,000)
国	イギリス	千英ポンド 6,500	千英ポンド 5,918	千英ポンド 9,500	千英ポンド 8,167
	スイス	千スイスフラン 5,060	千スイスフラン 4,869	千スイスフラン 400	千スイスフラン 384
	オーストラリア	千オーストラリアドル 3,000	千オーストラリアドル 2,967	千オーストラリアドル —	千オーストラリアドル —
				(10,800)	(10,800)

(注) 金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません)。なお、単位未満は切捨てです。

(注) 下段に()がある場合は権利行使、予約権行使、償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

○利害関係人との取引状況等

(2023年6月20日～2024年6月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2023年6月20日～2024年6月18日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年6月20日～2024年6月18日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年6月18日現在)

外国新株予約権付社債（転換社債）

銘柄	当 期 末		
	額 面 金 額	評 価 額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千米ドル	千米ドル	千円
JPM 0% EB	—	—	—
DOCUSIGN 0% CB	—	—	—
WESTERN DIGI 1.5% CB	—	—	—
MFA 6.25% CB	—	—	—
REDWOOD 5.625% REIT CB	2,546	2,543	401,204
LIBERTY LATIN AMER 2% CB	5,415	5,295	835,370
ALTERYX 0.5% CB	—	—	—
JAZZ 1.5% CB	1,600	1,584	250,011
LYFT 1.5% CB	—	—	—
LIVONGO HEALTH 0.875% EB	3,261	3,107	490,198
ARBORREALTYTR7.5%REIT CB	598	600	94,729
SHOPIFY 0.125% CB	—	—	—
XERO 0% CB	2,979	2,800	441,760
EXPEDIA GROUP 0% CB	1,301	1,189	187,587
RINGCENTRAL 0% CB	4,478	4,074	642,787
SPOTIFY 0% CB	4,640	4,405	694,973
TRIPADVISOR 0.25% CB	2,745	2,495	393,693
SQUARE 0% CB	2,959	2,638	416,203
CHEESECAKE 0.375% CB	1,189	1,079	170,303
NEXTERA ENERGY 2.5% CB	2,891	2,640	416,456
CHGG 0% CB	—	—	—
SEA 0.25% CB	6,172	5,366	846,539
SNAP 0% CB	4,660	3,860	608,938
SASOL FINANCING 4.5% CB	1,000	879	138,785
LIBERTY INTERACTI3.75%EB	—	—	—
EURONET WORLDWIDE0.75%CB	4,338	4,187	660,572
小 計	額 面 金 額	52,772	48,751
	銘 柄 数 < 比 率 >	17	—
(ユーロ・・・ドイツ)	千ユーロ	千ユーロ	
RAG-STIFTUNG 0% EVK EB24	—	—	—
DELIVERY HERO 0.875% CB	1,900	1,809	306,332
ZALANDO 0.05% A CB	6,100	5,809	983,715
TAGIMMOBILIENAGO.625% CB	1,400	1,274	215,875
MTU AERO 0.05% MTX CB	—	—	—
ZALANDO SE 0.625% B CB	—	—	—
小 計	額 面 金 額	9,400	8,893
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	—

銘柄	当 期 末		
	額 面 金 額	評 価 額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(ユーロ・・・フランス)	千ユーロ	千ユーロ	千円
UBISOFT 0% UBI CB	5,085	5,005	847,657
WORLDLINE 0% CB	6,362	5,681	962,002
小 計	額 面 金 額 11,448	10,687	1,809,660
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	<10.2%>
(ユーロ・・・その他)	千ユーロ	千ユーロ	
CORP ECONOMICA1% EBRO EB	—	—	—
GBL 2.125% EB	1,700	1,651	279,628
GBL 0% CB	7,300	6,777	1,147,578
CELLNEX 0.75% CLNX CB	—	—	—
小 計	額 面 金 額 9,000	8,428	1,427,207
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	<8.1%>
ユ ー ロ 計	額 面 金 額 29,848	28,009	4,742,790
	銘 柄 数 < 比 率 >	7	<26.8%>
(イギリス)	千英ポンド	千英ポンド	
DERWENT LDN 1.5% REIT CB	7,200	6,921	1,387,813
OCADO GRP 0.875% CB	1,000	904	181,400
SHAFTESBURY CAP 2% CB	5,500	5,114	1,025,527
WH SMITH PLC 1.625% CB	1,500	1,376	276,061
OCADO GRP 0.75% CB	—	—	—
小 計	額 面 金 額 15,200	14,316	2,870,803
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	<16.2%>
(スイス)	千スイスフラン	千スイスフラン	
SWISS PRIME0.325%SPSN CB	4,260	4,198	745,628
DUFYR FINANCIAL 0.75% CB	5,200	4,999	887,927
小 計	額 面 金 額 9,460	9,197	1,633,555
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	<9.2%>
(オーストラリア)	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	
DEXUS 2.3% REIT CB	—	—	—
CIP FUNDING3.95% REIT CB	3,000	2,896	302,362
小 計	額 面 金 額 3,000	2,896	302,362
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	<1.7%>
合 計	額 面 金 額 —	—	17,239,628
	銘 柄 数 < 比 率 >	31	<97.2%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内の比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) ()内には、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。ただし、ユーロの場合は当該有価証券の発行地または取引市場の国または地域名を記載しております。うち、ユーロ圏以外の発行地または取引市場の国または地域名については、「ユーロ・・・その他」の欄に記載しております。

○投資信託財産の構成

(2024年6月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
新株予約権付社債(転換社債)	千円 17,239,628	% 95.5
コール・ローン等、その他	807,444	4.5
投資信託財産総額	18,047,072	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) 当期末における外貨建純資産(17,770,687千円)の投資信託財産総額(18,047,072千円)に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=157.74円、1ユーロ=169.33円、1英ポンド=200.52円、1スイスフラン=177.60円、1オーストラリアドル=104.39円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年6月18日現在)

項目	当期末
(A) 資産	36,900,125,165 円
コール・ローン等	758,046,317
公社債(評価額)	17,239,628,810
未収入金	18,864,854,460
未収利息	32,775,540
前払費用	4,820,038
(B) 負債	19,171,795,623
未払金	19,004,021,006
未払解約金	72,398,351
未払信託報酬	91,643,518
その他未払費用	3,732,748
(C) 純資産総額(A-B)	17,728,329,542
元本	17,837,265,999
次期繰越損益金	△ 108,936,457
(D) 受益権総口数	17,837,265,999口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,939円

<注記事項>

期首元本額	22,996,131,224円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	5,158,865,225円

当期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

未払受託者報酬	3,124,206円
未払委託者報酬	88,519,312円

○損益の状況 (2023年6月20日～2024年6月18日)

項目	当期
(A) 配当等収益	256,529,509
受取利息	238,320,943
その他収益金	18,594,747
支払利息	△ 386,181
(B) 有価証券売買損益	238,603,941
売買益	3,185,575,042
売買損	△2,946,971,101
(C) 信託報酬等	△ 207,397,309
(D) 当期損益金(A+B+C)	287,736,141
(E) 前期繰越損益金	△ 392,530,747
(F) 追加信託差損益金	△ 4,141,851
(売買損益相当額)	(△ 4,141,851)
(G) 計(D+E+F)	△ 108,936,457
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 108,936,457
追加信託差損益金	△ 4,141,851
(売買損益相当額)	(△ 4,141,851)
分配準備積立金	2,478,784,725
繰越損益金	△2,583,579,331

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(149,076,963円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および分配準備積立金(2,329,707,762円)より分配対象収益は2,478,784,725円(10,000口当たり1,389円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 当期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

受託者報酬	6,664,431円
委託者報酬	188,825,610円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

課税上の取扱いについて

●普通分配金に対して、個人の受益者については、配当所得として20.315%(所得税および復興特別所得税15.315%、ならびに地方税5%)の税率で課税されます。なお、外国税額控除の適用となった場合、分配時の税金が前記と異なる場合があります。法人の受益者の場合、前記とは異なります。元本払戻金(特別分配金)は課税されません。

※上記は2024年6月末現在適用されているものです。税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になる場合があります。詳しくは税務専門家(税務署等)にお問い合わせください。